

兵庫オリジナルギクの鉢物での商品化の検討

これまで切り花向けに育成してきた兵庫オリジナルギク（商品名「サンバママ」シリーズ）を、鉢物での商品化に向けて栽培を行った。わい化剤の利用により鉢物に適した高さに調整し、開花時期の10月下旬～11月上旬を中心に出荷可能にした。

内容

兵庫県では、兵庫県花卉協会と共同で兵庫オリジナルギクの育成を行い、「サンバママ」シリーズとして生産、出荷している。これまでに4品種を品種登録又は品種登録出願してきた。切り花向けに育成した品種であるが、新たに鉢物での商品化を目指し、わい化剤による草丈の伸長を抑制し栽培した。

2015年7月末に128穴セルトレイに挿し芽をし、8月中旬に4号鉢に鉢上げした。鉢上げ直後に摘心し、その3週間後に3芽に整枝した。わい化剤処理有の区は、ビーナイン顆粒水溶剤の200倍液を、摘心直後及び鉢上げ1か月後の2回茎葉散布した。培養土は兵庫県花壇苗標準培養土を用い、鉢上げ4週間後及び8週間後にIB化成を鉢に3粒施用した。

わい化剤処理区の草丈は、26.9cm～37.6cmであった（表、写真）。いずれの品種も無処理区に比

べ短く、4号鉢での鉢花の標準的な高さである40cm以下に調整できた。花径は、わい化剤処理有の区が13.1cm～15.0cmで、無処理区に比べ、0.1cm～1.1cm小さくなったが、鉢に見合う大きさであった。開花日は、両処理区とも10月27日～11月5日であった。

以上のことから、兵庫オリジナルギクを10月下旬～11月上旬に、鉢物として出荷することが可能となった。

今後の方針

兵庫オリジナルギクは、ひょうごサンバママ生産協議会で生産、出荷を行っている。現在、協議会会員で鉢物の試験栽培を行っており、今後、商品の規格統一と栽培方法の確立を進め、出荷を行う。また、電照等の利用により出荷期拡大を図る。

水谷 祐一郎（農産園芸部）

（問い合わせ先 電話：0790-47-2424）

表 わい化剤処理が兵庫オリジナルギクの生育に及ぼす影響

品種	わい化剤 処理	草丈 ^z (cm)	花径 (cm)	開花日 (月/日)
兵庫花10号	有	33.9	13.8	10/27
	無	47.8	14.6	10/27
兵庫花11号	有	29.5	13.4	11/5
	無	40.0	14.5	11/3
兵庫花12号	有	26.9	13.1	10/27
	無	52.6	13.2	10/27
兵庫花13号	有	37.6	15.0	10/30
	無	55.9	15.5	10/30

^z地際部から植物体の最高部までの高さ



写真 兵庫オリジナルギクの鉢物（わい化剤処理有）
左 兵庫花11号、右 兵庫花13号